



●平成23年2月号 ●No.92 ●発行/館山市議会 ●☎294-8601 館山市北条1145-1 ●電話 0470-22-3527  
 議会メールアドレス gikai.j@city.tateyama.chiba.jp



市議会特別委員会による館山工業団地予定地視察

12月定例会において、会議初日（12月10日）は、会期を15日間と決定した後、市長から各議案について提案理由の説明が行われました。

12月14日及び15日は、11人の議員が一般質問を行い、市政の諸問題について市当局の考えをいただきました。

12月20日は、各議案について質疑を行った後、所管の常任委員会に審査を付託しました。

最終日（12月24日）は、各委員会の委員長が、委員会での議

12月定例会市議会は、12月10日から24日までの会期15日間にわたって開かれ、市長提案の16議案と議会提出の2議案が原案どおり可決されました。

案審査の経過及び結果を報告した後、討論、採決を行いました。続いて、追加議案の審議を行い、閉会しました。

平成22年第4回臨時市議会（11月29日開催）  
 給与改定による職員給与と条例改正、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正（支給率の引下げ）など3議案を議決

平成22年12月定例会市議会  
 安房広域組合のごみ処理事務が調査から建設へ、学校給食組合の解散・財産処分の協議、館山市民傷害保険を廃止、社会体育施設使用料引上げ、一般会計補正予算3億4727万円追加など18議案を議決

## ■ 主な内容 ■

- ★議案の概要 2～3頁
- ★委員会審査 3～4頁
- ★一般質問 5～9頁
- ★議決結果 10頁

# 議案の概要

第4回臨時会に提案された議案を紹介します。

の給与改定に合わせ、市議会議員の期末手当の支給率引下げを実施するもの。(期末手当年間支給月数▲0・2月)

議案第63号 館山市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

職職員の給与改定に合わせ、期末手当の支給率引下げを実施するもの。(期末手当年間支給月数▲0・2月)

12月定例会に提案された主な議案を紹介します。

議案第64号 館山市職員給与条例等の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告及び10月の千葉県人事委員会勧告に準じ、市においても同様に給与改定を実施するもの。(給料平均▲0・1%、期末勤勉手当支給月数▲0・2月、など)

## 【議会提案議案】

議案第7号 館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

が困難になり廃止しようとするもの。

議案第67号 館山市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について

上保安部館山分室の開所に伴い、委員定数を増やそうとするもの。(3人から4人)

議案第68・69号 館山市及び南房総市学校給食組合の解散に関する協議・解散に伴う財産処

分に関する協議について

議案第70号 館山市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

録システムの稼働に併せ印鑑登録証の再交付等についての条文を整備しようとするもの。(再交付は新規に交付)

議案第71号 館山市立博物館設置条例の一部を改正する条例の制定について

館協議会についての条文の整備

及び館山市立博物館分館常設展の観覧料を、当分の間無料としようとするもの。

議案第72号 館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

の。(料金平均50%程引上げ)

議案第73号 館山市廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

た正木衛生処理場の条例記載文言を整理しようとするもの。

議案第74号 平成22年度館山市一般会計補正予算(第5号)

とするもの。主要事項として、市庁舎不良空調機の交換、労働基準監督署跡地購入費、佐野地区共聴アンテナのデジタル化助成、生活保護費・障害者自立支援給付費・障害者医療費の過年度国庫負担金精算に伴う超過交

付分の返還、老人ホーム入所費、前年度後期高齢者医療療養給付費の精算に伴う負担金、学童クラブ補助金、子ども医療費小3まで拡大の給付、保育園備品整備、非正規・中高年齢者等失業者の短期雇用の対策費、豊房地区ほ場整備の一括償還希望者の増加に伴う負担金、観光スポットの情報案内看板整備、館山病院前の道路舗装などの道路改良、館山市及び南房総市学校給食組合解散に伴う精算金、学校などの図書購入、出野尾多目的運動広場防球ネット設置、豪雨による豊房地区道路復旧の増額など。

議案第75号 平成22年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

なし。国民健康保険事務に係る電算処理業務委託料の平成23年度の負担を確約するもの。

議案第76号 平成22年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

減なし。後期高齢者システム保守点検等に係る委託料の平成23・24年度の負担を確約するもの。

議案第77号 平成22年度館山市介護保険特別会計補正予算(第2号) Ⅱ歳入歳出それぞれ648万円を減額し、総額39億6791万6千円としようとするもの。

総務管理費において、給与決定に伴う人件費の減額など。

議案第78号 平成22年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第2号) Ⅱ歳入歳出それぞれ124万4千円を減額し、総額9億3482万9千円としようとするもの。

管理費において、給与改定に伴う人件費の減額など。

議案第79号 損害賠償の額の決定及び和解について Ⅱ市公用車による交通事故和解などの承認の議決を求めるもの。

【追加議案】

議案第80号 館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について Ⅱ任期満了に伴い、引き続き田辺利夫さん(署名28)を選任しようとするもの。

【議会提案議案】

発議案第8号 館山市議会

員会条例の一部を改正する条例の制定について Ⅱ総務委員会及び文教民生委員会の委員定数7人を1人削減し、6人としようとするもの。

発議案第9号 千葉県立館山聾学校と千葉県立安房特別支援学校の統合に関する意見書について(12月24日提出) Ⅱ千葉県

立館山聾学校と千葉県立安房特別支援学校の統合に関して、統合後の館山聾学校の施設・教育機能が維持発揮されることや、「館山聾」の名称を残すことなどを要望するもの。

【意見書提出】

意見書1件を関係機関に提出しました。(発議案第9号によるもの)

委員会の審査

各定例会における各委員会の審査等について、主なものをお知らせします。

総務委員会

議案4件について審査を行いました。

議案第65号 安房郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び安房郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

建設に関することを規約に追加できなかったのか聞いたところ、必要となる各種調査、地元への説明、関係機関との調整、構成団体である安房4市町との協議については、共同事務処理の建設に含まれるとの説明がありました。

議案第66号 館山市民交通傷害保障条例を廃止する条例の制定について

現在県内で市民交通傷害保障条例に該当する保険に加盟している市町はどのくらいあるか聞いたところ、館山市と同様の形態で保険会社に加入しているのが2市、千葉県総合事務組合の交通災害共済に加入しているのが23市、以前、独自に市単独で共済制度を実施していたのが9市あるが、現在廃止しているとの説明がありました。

議案第67号 館山市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について

条例第3条第5項第1号の関係市行政機関の職員とは、海上保安庁千葉海上保安部館山分室職員以外の3人を聞いたところ、関東農政局千葉農政事務所地域第一課長、銚子地方気象台次長、木更津労働基準監督署長との説明がありました。

議案第74号 平成22年度館山市一般会計補正予算(第5号)

共聴施設地上デジタル放送対応整備事業補助金について、今回は佐野地区に対して実施するが、市内の他の不感地区に対して、市としてどのように対応するのか聞いたところ、現在、市内には難視地区が37地区、約1200世帯あり、徐々に拡大しているが、この対応には、暫定的に5年間の衛星放送で対応し、その間に共聴施設を建設したり、高性能アンテナを設置したりするなど、各地区ごとで判断し、対応するとの説明がありました。

議案第79号 損害賠償の額の決定及び和解について

過去3年において市所有の車両について、年度ごとに損害賠

償額を聞いたところ、件数は19年度は物損事故3件・人身事故1件、20年度は物損事故8件・人身事故2件、21年度は物損事故9件・人身事故1件、22年度は11月30日現在で物損事故3件・人身事故1件であり、支払った額については、全額保険対応としているため、市の持ち出しはないとの説明がありました。

文教民生委員会

議案8件、請願2件、陳情2件について審査を行いました。

議案第68号 館山市及び南房総市学校給食組合の解散に関する協議について

給食費未納の問題は解散後どうなるかと聞いたところ、平成12年度から21年度末まで給食組合として約800万円の未納総額がある。給食組合ではいち早く支払い督促等の法的措置を含んだ対策を実施していると聞いていますので、市でもその手立てを引き継ぎ対応していきたいとの説明がありました。

議案第69号 館山市及び南房総市学校給食組合の解散に伴う財産処分に関する協議について

建物等が市に帰属した時点で耐震工事の予定について聞いたところ、調理業務を民間委託する予定の3年間は改修等に対応し、その間に耐震について検討するとの説明がありました。

議案第70号 館山市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

再交付の項目が削除されたことについて聞いたところ、現在の印鑑登録証は1枚ずつ印鑑登録番号が格納されており、同じ番号の印鑑登録証は発行できない。紛失や廃止をしてから、新たに登録を申請し、発行することになるとの説明がありました。

議案第72号 館山市社会体育施設の設定及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

施設機能も維持管理も同じレベルではない近隣の施設に合わせ値上げすることは少し乱暴ではないかと聞いたところ、前回の改正は昭和58年であり、以来27年間改正していない。現在の社会情勢と使用料が乖離してい

る現象がみられるので、それを穴埋めすること、行財政改革の方針に基づき使用料の改正をするとの説明がありました。

議案第75号 平成22年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

債務負担行為に係る電算処理業務の内容について聞いたところ、主な内容は国民健康保険税の課税に関する業務である。昨年度までは市のホストコンピュータを使用していた関係で、作業が年度をまたいでも債務負担行為は必要なかったが、新基幹システムへの移行に伴い、納税通知関係の作業が業者委託となるので、本年度末から作業着手する関係で、債務負担行為で措置しないと契約できない状況となるためと説明がありました。

請願第23号 千葉県立館山聳学校・安房特別支援学校の統廃合に関する請願書

請願趣旨と要望書が合致しておらず、また、来年度から児童が0人になり教職員の配置できないのであれば、統合は致し方ない。統廃合中止には賛成できないが、保護者等からの要望も

あるので、議会として何らかの対応をしたいとの発言がありました。



議案2件、請願3件について審査を行いました。

議案第73号 館山市廃棄物処理施設の設定及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

正木衛生処理場は、かなり前に機能停止しているが、なぜ今廃止するのか聞いたところ、昭和59年に機能停止をしたものの、補助金等の関係ですぐにせず、そのまま現在に至ってしまったとの説明がありました。

議案第78号 平成22年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

給与改定に伴う減額について、対象となる職員は10名か、また、給与改定だけによるものなのか聞いたところ、人件費補正の対象となる職員数は9名であり、給与改定と時間外勤務手当の減であるとの説明がありました。



鏡ヶ浦クリーンセンター

請願第20号 可燃ごみの収集回数減の中止再検討決議に関する請願書

平成23年度の収集経費は、100万円の減額となっているが、収集回数を週2回に変更した場合の経費の確認をしたところ、約7660万円であり、約640万円の経費の削減が図れるとの説明がありました。

請願第22号 米価暴落に歯止めをかけ、備蓄米40万トンの買入れなど緊急対策の即時実施について意見書提出を求める請願書

米価の暴落に40万トンの備蓄米買入れは有効性がなく、緊急対策よりも一次産業の六次化など、個々の農家の企業努力が先であるので反対するとの意見がありました。

委員会の視察等
各委員会で行った行政視察等について、主なものをお知らせします。

10月6・7日 建設経済委員会行政視察Ⅱ栃木県栃木市・日光市・宇都宮市、まちなみ景観について・観光施設の活用状況について・体験型観光施設について

10月21・22日 総務委員会行政視察Ⅱ愛知県名古屋市・三重県志摩市、地域委員会について・行財政改革について

10月28・29日 文教民生委員会行政視察Ⅱ新潟県三条市・新潟市、子ども・若者総合サポートシステムの取組について・大畑少年センター活用について

11月18日 企業誘致等調査特別委員会管内視察Ⅱ館山工業団地用地の活用について

12月10日 館山湾整備調査等特別委員会管内視察Ⅱ海辺の広場の進捗状況等について

# 一般質問

市政に関する一般質問は、12月14日及び15日の2日間にわたり、次の11名の議員が行ないました。議員別の質問要旨、分野別の主な質問と答弁は次のとおりです。

## 一般質問通告要旨

	<p><b>真田 司郎</b></p> <p>①乳幼児医療の拡大について ②疾病の予防検診及び接種について ③雇用創設の推進について ④フリーター等の正規雇用化の促進について ⑤今後の一次産業の復興について ⑥木材を利用した建築物、工事の推進について ⑦観光振興の活性化について ⑧自主防災組織について ⑨防災の重要性について</p>
	<p><b>三澤 智</b></p> <p>①「元氣なふるさと館山」の実現のための今後4年間の具体的な重点施策について ②都市計画事業について(船形バイパス) ③海岸清掃の取り組みについて ④多目的観光栈橋への集客について</p>
	<p><b>本多 成年</b></p> <p>①館山市における有害鳥獣駆除対策について ②国の一括交付金の重点施策について ③学校再編における通学に関する費用の全額無料の方針について ④自治基本条例に向けた取り組みについて ⑤金丸市長の次期政策ともいえるマニフェストについて(安房地域医療センターへの支援ほか)</p>
	<p><b>三上 英男</b></p> <p>①安房郡市広域市町村圏事務組合のごみ処分場について ②ごみ固形燃料について ③資源ごみの分別収集について ④焼却以外の処理方法の推進について ⑤ごみ減量の推進について ⑥松枯れについて</p>
	<p><b>山口 安雄</b></p> <p>①市民と協働のまちづくりについて ②今回実施された館山市長選挙について(選管の任務の遂行は) ③農業施策について(TPP参加に対する市の考え)</p>
	<p><b>吉田 正二</b></p> <p>①通学路の安全対策と整備点検に関して ②安心安全の町づくりと施策及び財政負担に関して ③館山市のごみ収集回数の変更と今後の展望に関して ④地域活性化対策と移住定住促進に関して</p>
	<p><b>内藤 欽次</b></p> <p>①子ども医療費の支給について ②独居高齢者などの緊急通報体制について ③小中学校での冷房対策について</p>
	<p><b>榎本 祐三</b></p> <p>①市長交際費の使途について ②企業誘致について ③館山市の観光戦略について(渚の駅建設の進捗状況と今後)</p>
	<p><b>秋山 貴</b></p> <p>①都市計画マスタープランの進捗状況について(廃止路線ほか) ②「元氣な市民」の諸施策について(館山らしいネットワークほか) ③「元氣な財政」の諸施策について(経済施策ほか) ④「元氣な経済」の諸施策について(外国人観光客の誘致ほか)</p>
	<p><b>早船 亮一</b></p> <p>①緊急補償制度延長やセイフティネット補償の要件緩和について ②高齢者や買い物弱者の対策について ③うつ対策について ④介護ビジョンの取り組みについて ⑤焼却場や公共下水道の維持管理について(市内業者組合と大手業者のジョイントベンチャーは)</p>
	<p><b>鈴木 順子</b></p> <p>①介護保険の見直しについて ②教員免許更新制度について ③海岸線の整備について ④栈橋の活用について ⑤特急列車の減による住民の足について ⑥臨時職員の労働時間減による問題点について</p>

※ 紙面の都合上、通告質問の要旨を掲載しています。詳細については、3月上旬ごろ図書館に配置予定の会議録、または館山市ホームページの会議録検索システムをご覧ください。

# 主な質問と答弁

## 福祉・医療

- 安房地域医療センターへどのような支援を？
- 独居高齢者等の緊急通報体制は？
- 介護ビジョンは？
- 介護保険の見直しは？

**問** 安房地域医療センターに対してどのような支援をすのか伺います。

**答** 安房地域医療センターに対する具体的な支援としては、平成24年2月に開設予定として伺っている鉄筋コンクリート3階建ての救急棟建設事業への助成や、特別交付税措置を活用した救急医療に係る運営助成を安房郡市広域市町村圏事務組合を通じて行いたいと考えています。

**問** 独居高齢者等の緊急通報体制について伺います。

**答** 市の現状についてですが、現在、一人暮らしの高齢者等を対象に緊急通報装置の貸与を行っています。市の緊急通報システムは、ボタンを

押すと、あらかじめ登録しておいた最大3人までの協力員の方へ電話がつながり、支援を要請するものです。

**問** 館山市介護ビジョンについて伺います。

**答** 館山市の介護サービスについては、現在、平成21年度から23年度までの第4期介護保険事業計画に基づいて整備を推進しているところで、この計画の中で162床の介護施設の整備が予定され、おむね順調に整備及び着工が進んでいます。

平成23年度中に作成予定の次期3カ年計画においても、プランスのとれた介護施設の整備促進の計画を作成していきたいと考えています。また、24時間対応の定期巡回・随時対応サービスにつきましては、厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会において取りまとめられた「介護保険制度の見直しに関する意見」でもサービスの創設の必要性が指摘されているところであり、国の動向を注視しながら、次期計画の中で反映させていきたいと考えています。

**問** 介護保険の見直しについて伺います。

**答** 介護保険料については、介護保険事業計画に基づき必要な介護サービス量や、施設整備などを勘案したなかで設定されます。現在は、次期計画策定に向けての取組が開始されたばかりで具体的な保険料については述べられません

が、来年度予定されている介護保険法の改正による国の試算では、65歳以上の介護保険料は、現在、全国平均で月4、160円から5千円を超えるものと見込まれています。必要な施設整備等を考慮すると、館山市の保険料についても、上昇は避けられないものと考えていますが、館山市の保有する介護給付費準備基金積立金の活用等によりできる限り保険料の上昇の抑制に努めていきたいと考えています。

## 渚の駅・観光

- 渚の駅建設の進捗状況は？
- 外国人観光客の誘致施策は？

**問** 渚の駅建設の進捗状況と今後の課題について伺います。



建設中の海辺の広場「展望デッキ」

**答** 渚の駅は観光交流の拠点として観光情報発信機能やターミナル機能、博物館機能などを併せ持ち、憩いの空間を形成することを目指し整備を進めているものです。昨年度整備が完了した博物館分館の改修事業に引き続き、本年度末までにデッキ及びデッキ下の海辺の広場、トイレ棟の整備が完了します。工事は順調に進んでおり、来年度駐車場整備と現在公募を行っている商業施設棟の整備を残すのみとなっています。今後の課題については、本施設の認知度を高め、集客を図ることと考えています。

**問** 外国人観光客誘致の推進施策について伺います。

**答** 国でも観光庁を中心に積極的に推進する方向で、現在の訪日外国人観光客約900万人を3000万人とする将来目標を設定し、様々な施策を実施しつつあり、訪日外国人観光客は大幅に増加する見込みです。市としても、国の大きな流れの中で、地域を挙げた取組が求められており、官民協働の取組が重要と考えています。当面は、人的なつながりもあり、韓国の成熟した個人客層をターゲットにした取組を考えており、韓国旅行エージェンツ等を招いて、具体的な旅行ツアー造成のための南房総地域の観光資源を紹介し、今後、韓国からの観光客誘致が進展することが予想されます。

また、そうした流れを受けて市内の宿泊施設経営者等の有志が、外国人観光客の誘致を推進するための任意の協議会を立ち上げ、韓国をはじめとした外国人観光客誘致に向けた活動が始まり、市としても、外国語標記の観光案内板やパンフレット、各施設での受入体制の整備など、観光協会などの関係団体と協議・連携により外国人観光客の誘致を進めていきます。

### 雇用・経済対策

- 雇用創設の推進は？
- 市内業者と大手業者のJVは？
- 元気な財政(経済施策)とは？

二地域居住の推進なども視野に入れた、幅広い雇用創出対策を進めていきます。

**問** 市内業者が大手業者とのジョイント・ベンチャーによる受注の可能性について伺います。

**答** 市内業者と大手業者がジョイント・ベンチャーを組むことを入札の参加条件とすることは、制度的には可能ですが、現状においては双方の意向や業務分担、出資比率等の合意が必要であり、難しいものと考えています。

**問** 「元気な財政」の中で積極的に進める経済施策について伺います。

**答** 館山自慢の農水産業・商工業に観光を結び付けて、子どもたちの未来の暮らしの場を作るため、交流人口の増加による地域経済の活性化を図り、雇用の場の拡大につなげていきます。

具体的には、第一次産業の

六次産業化、「渚の駅たてやま」と多目的観光棧橋の利活用の推進、里見氏など地域の歴史・文化の活用、スポーツツーリズムやエコツーリズムの推進、外国人観光客の誘致、企業誘致条例の制定等優良中小企業の誘致促進などを進めていきます。

**問** 船形バイパスの今後の見通しについて伺います。

### 都市計画

- 船形バイパスの見通しは？
- 海岸線の整備に関して

**答** これまで国道127号福沢交差点から県道館山富浦線の交差点までを県道犬掛館山線のバイパスとして整備を要望してきましたが、早期着工の目処は立っていない状況にあります。したがって、市

が整備予定の若潮ホール前交

差点から船形小学校前を先行して調査・整備することも困難な状況にあります。そのため、船形バイパスの早期実現に関しては、これらの点を踏まえ、今後、都市計画道路船形館山港線をJＲ跨線橋、仲尾川橋付近まで延伸し、この区間を、

市が一体的に整備できないか、検討したいと考えています。

**問** 海岸線の整備に関して伺います。

**答** シンボルロードの椰子は、「館山ヤシの木で街おこし実行委員会」が、個人や団体に寄付を募り、植栽していただいているもので、植栽の間隔が狭く、通行に支障があるのではないかと、市民からも意見が寄せられており、海岸駐車場の出入口付近については、安全性を考慮して改善を図りました。また、来年も引き続き植栽を予定していると伺っていますので、植栽間隔をこれまでよりも広く取り、歩行者や自動車の安全性に一層配慮するよう、実行委員会と協

議してまいります。

### 農林水産業

- 松枯れの原因は？
- TPP参加に対する考えは？

**問** 松枯れの原因について伺います。

**答** 松枯れの原因は、千葉県南部林業事務所や千葉県森林研究センターからの情報や枯れ木の状況などから、「マツノザイセンチュウ」による「マツ材線虫病」によるものが定説であると認識しています。また、腐朽菌説については、「マツ材線虫病」のほかに「ツチクラゲ病」「ナラタケ病」などの腐朽菌によるもの、夏場に1ヶ月も雨が降らないといった異常気象などが原因と聞かれています。主な原因は「マツ材線虫病」であると判断していますが、松枯れは腐朽菌など他の要素とも相互に関連してきます。関係機関から専門的な知識や情報を頂きながら、効率的な防除対策を講じていきたいと考えています。

**問** 環太平洋戦略的経済連携

協定(TPP)への参加に対する市の考えを伺います。

答 環太平洋戦略的経済連携協定、いわゆるTPPへの参加により、関税が撤廃された場合、国内農業への影響は甚大であると認識しています。

今後国から、TPPへの参加を判断する前提となる農業対策の基本方針や行動計画が示されるものと伺っています。

市としては、今後、戸別所得補償制度などの国の農業対策の状況や、県の状況などを見ながら、地域としての対応策を検討していかなくてはならないと考えています。しかしながら、農業の持続と発展のための対策は急務であると考えていますので、地域農業の活性化と発展のため、一次産業の六次産業化の推進を核に、担い手の育成確保、地産地消の推進、観光農漁業、農水産品の情報発信事業の拡充といった施策を相互に連携させ、総合的に推進していきます。

問 通学路の安全対策と整備点検に関して伺います。

答 通学路の設定は、保護者と子どもで安全を考慮した最善のルートを決め、学校に報告をしたものが通学路となりますので、学校の規模や学区の地理的要因により、様々な通学ルートが存在しています。また、児童生徒の通学途中の事故を防ぐ対策としては、日頃より幼稚園・

小中学校ともに指導計画の中で、PTA・地域・関係機関の協力を得て実施しています。危険箇所点検、改善については、事故があった際に実施する現地診断において、車止めの設置などの有効な対策を、直ちに実施しています。また、市内の危険箇所点検については、交通指導員、安全安心パトロール隊、防犯協力会に対しても、改めて点検をお願いし、すぐに対応できるものは改善し、道路整備等時間が必要とするものは、計画的な取組をしています。

問 小中学校での冷房対策について伺います。

答 この夏の猛暑での教室内の対策については、学校により異なりますが、教室内の換気、扇風機の使用、児童・生徒の水

分補給、グリーンカーテンの設置などを行いました。また、各教室への冷房設備の設置については、現状での対策に加え、扇風機の増設、エアコンを設置してある図書室やパソコン室の活用など各小中学校の状況により対応していきたいと考えています。

### 環境問題

- 分別収集の啓発は？
- ごみ収集回数の変更と今後の展望は？

問 分別収集の啓発について伺います。

答 本市では、これまでに分別収集の仕組みづくりを推進してきましたが、今後はより一層啓発に努めることが重要と考えており、広報や回覧、説明会などを通じて啓発活動を推進していきます。

問 ごみ収集回数の変更と今後の展望に関して伺います。

答 現在、安房郡市広域市町村圏事務組合により、広域ごみ処理施設の検討が進められており、館山市としては、この将来

計画が実現するまで、既存のごみ処理施設の延命化を図る必要があります。そこで、燃せるごみの収集回数を変更し、併せて、より一層ごみの分別に関する啓発を推進していくことで、ごみの減量化を図りたいと考えています。また、収集回数の変更は、将来のごみ処理広域化に向けて、現在週2回の収集を実施している近隣市町と、ごみ処理体制の整合を図る目的もあります。



現在のごみ処理場

### 市長選挙・交際費

問 市長選挙の任務と今後の課題について伺います。

答 主な仕事として選挙人名簿への選挙時登録、立候補の受付、期日前投票及び不在者投票事務、選挙当日の投票・開票事務、選挙会の実施等があります

が、適正に管理執行したものと考えています。また、今後の課題については、投票率の向上、開票時間の短縮、選挙事務経費の節減等について引き続き取り組んでいきます。

問 市長交際費の用途に関して伺います。

答 市長交際費は、地方自治法第232条第1項の規定に基づき支出する経費として、円滑な行政運営を図るために、市長が市を代表して行う交際に要する経費で、慶事・弔事・会費などが、その概念は、行政実例や判例等から、地方公共団体の長又はその他の執行機関が、行政執行上、あるいは当該団体の利益のために、当該団体を代表して外部との交渉上支出する経費であると解されていて、支出に当たっては、社会通念上妥当な範囲で必要最小限にとどめるよう配慮しています。

### 「元氣なふるさと館山」の重点施策

問 「元氣なふるさと館山」の実現への想い、具体的な重点施策を伺います。

答 「子どもたちをしっかりと守り育てたい」、「女性の豊かな

### 教育問題

- 通学路の安全対策は？
- 小中学校の冷房対策は？

感性を大事にしたい」、「青年のあふれる情熱を結集し未来を託したい」、「高齢者の豊かな知恵と経験を活かしたい」との「4つの想い」を持って市政に全力で取り組み、元気な市民、経済、財政の『3つの元気』によって、『ふるさと館山』をさらに元気

にしていきたいです。  
具体的には、重点施策として、市民の皆様が健康で安心して暮らせるようにするための「子育て支援」「高齢者福祉」「予防・救急医療」の充実、また、「農業産業・商工業」に「観光」を結び付けて、交流人口の増加や雇用の場の確保を重点に、「元気なふるさと館山」の実現に全力で取り組んでいきます。

### 自治基本条例

問 自治基本条例にむけた取り組みについて伺います。

答 自治基本条例については、都市部を中心に条例制定を行なう自治体が増加しつつありますが、その取組には相当の期間と労力を要するとともに、住民投票や議会の位置付けなどが議論となつていきます。様々な議論のある自治基本条例の推移を見極め、次期基本計画の5か年のうちに、各種施策の優先順位をつけた中でスタートを切り、制定を目指します。

### 防災対策の重要性

問 防災の重要性について伺います。

答 安全・安心の生活基盤整備における、防災行政無線の整備など防災対策の推進について、生活道路や側溝の整備、教育施設の耐震改修、福祉ネットワークの構築などともに今まで以上に力を入れていきます。

### 議員研修の実施

千葉県南12市議会議長会主催の議員研修会が11月16日に南総文化ホールで開催され、政治アナリストの伊藤惇夫氏を講師に「流動化する日本政治の行方」と題して講演をしていただき、千葉県南部の12市の議員及び議会事務局職員約300名が熱心に聴講しました。



千葉県南12市議会議長会議員研修会

### 本市への視察訪問

- 11月10日 大分県臼杵市議会の議員が観光立市について視察のため来館しました。
- 11月11日 静岡県松崎町議会の議員が地域観光圏について視察のため来館しました。
- 11月16日 愛媛県新居浜市議会の議員が博物館について視察のため来館しました。
- 11月17日 長野県安曇野市議会の議員が行財政改革について視察のため来館しました。
- 1月25日 茨城県東市議会議長会が元気な広場について視察のため来館しました。
- 2月7日 佐賀県唐津市議会の議員が学力向上の取組について視察のため来館しました。

### 会議録の検索・閲覧

第4回臨時会、12月定例会及び委員会の会議録は、3月上旬にホームページから検索・閲覧ができます。

また、従来どおりの会議録も、図書館で閲覧ができます。

### 市議会を傍聴しませんか!

傍聴の手続きは、希望する当日に議会事務局（市役所本館2階）前で用紙に住所、氏名等を記載するだけです。

また、本会議を開いている時は、インターネットで、本会議の生中継を配信していますので、ご利用ください。（館山市のホームページからご覧になれます。）

### 編集後記

平成23年の新春を迎え、編集委員一同も気持ちを新たに、議会だよりの編集に取り組んでいきます。

昨年は、年4回の市議会定例会に加え、4回の臨時会が開かれるなど、昨年に続き議会開催回数が非常に多い年でした。これは、国の補正予算による景気対策や、職員の給与改定など様々なものについて審議を行ったものでした。市長選挙後の12月定例会では、多くの方が議会の傍聴にられました。

本年も、厳しい市財政を着実に改善し、経済活性化を図るべく、難しい行政運営が求められています。

議会としても、良い方向へ導くよう、チェック機能を十分発揮すべく取り組んでまいります。

議会や議会だよりに関することのご意見、ご質問等は議会事務局まで電話又はメール（番号及びアドレスは表紙参照）でご連絡ください。（鈴木正一）

### \*議会報編集委員会\*

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎福岡 信治 ○鈴木 正一
- 三澤 智 早船 亮一

### 次の定例会の予定

- 開会日：2月25日(金)午前10時～
- 一般質問：3月1日(火)、2日(水)
- 予備日：3日(木)
- 各日それぞれ午前10時～
- 請願・陳情提出締切
- 2月18日(金)正午まで

## 平成22年第4回臨時会提出議案議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第63号	館山市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第64号	館山市職員給与条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
発議案第7号	館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致

## 平成22年12月定例会提出議案等議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第65号	安房郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び安房郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第66号	館山市民交通傷害保障条例を廃止する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第67号	館山市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第68号	館山市及び南房総市学校給食組合の解散に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第69号	館山市及び南房総市学校給食組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第70号	館山市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第71号	館山市立博物館設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第72号	館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第73号	館山市廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第74号	平成22年度館山市一般会計補正予算（第5号）	原案可決 全会一致
議案第75号	平成22年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
議案第76号	平成22年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
議案第77号	平成22年度館山市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
議案第78号	平成22年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
議案第79号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決 全会一致
議案第80号	館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案可決 全会一致
請願第19号	看護師養成学校誘致または設立に関する請願	継続審査
請願第20号	可燃ごみの収集回数減の中止再検討決議に関する請願	不採択 賛成少数
請願第21号	TPP、FTA、EPAなど、輸入自由化推進路線の見直しについて意見書提出を求める請願	継続審査
請願第22号	米価暴落に歯止めをかけ、備蓄米40万トンの買い入れなど緊急対策の即時実施について意見書提出を求める請願	不採択 賛成少数
請願第23号	千葉県立館山聾学校・安房特別支援学校の統廃合に関する請願	不採択 全会一致
陳情第30号	生活保護の老齢加算の復活を国に求める陳情書	継続審査 (文教民生委員会)
陳情第31号	安心の高齢者医療制度確立のため国への意見書提出を求める陳情書	了承できない (文教民生委員会)
発議案第8号	館山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
発議案第9号	千葉県立館山聾学校と千葉県立安房特別支援学校の統合に関する意見書について	原案可決 全会一致